

昭和62年度常緑果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和62年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤委託試験成績検討会は、昭和63年2月26日(金)、たちばな会館(静岡市緑町10-30)において、試験場関係者および委託関係者120名参集のもとに開催された。

当検討会では、除草剤延べ19薬剤84点、生育調節剤延べ24薬剤115点について、各試験場担当者の報告、質疑応答ならびに慎重な検討が行われた。

その判定結果は、次の表に掲げた通りである。

昭和62年度 常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	試験の種類; 試験設計〔対象雑草〕 処理時期; 散布薬量<水量 l>/a; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判 定 内 容
(1) KH-231 粒 KH-233 乳 KH-234水和 KH-235 乳 〔アグロカネショウ〕	231: DBN...3 ナプロパミド ...2 233: 未公開...3 234: 未公開10+50 235: 未公開3+18	柑 橘 <61年 度>	果樹試興津. (1)	作用性;〔雑草全般〕 雑草発生前～発生初期 231: 600, 900, 1,200 g 233: 5, 10, 15m/ 234: 50, 75, 100 g 235: 50, 75, 100m/	新規 —	・適用性試験にて検討。
(2) KH-231 粒 〔アグロカネショウ〕	DBN.....3 ナプロパミド...2	柑 橘	四国農試. (1) (静岡柑試), 広島果試, 熊本果試, 大分津久見, 宮崎総農試. (5)	作用性;〔雑草全般〕 春期(早春); 600, 900, 1,200 g; 土壌処理. 適用性;〔雑草全般〕 春期(早春); 600, 900, 1,200 g; 土壌処理.	継続 継	(継)・処理時期, 処理方法について. ・試験年次不足. ・薬害試験の実施.
(3) プロジアミン FW 〔SDSバイオテック〕	プロジアミン...41	柑 橘	果樹試興津. (1) 静岡伊豆,	作用性;〔一年生雑草全般〕 雑草発生前; 15, 20, 25 ml <10>; 土壌処理. 適用性;〔一年生雑草全般〕	新規 継	(継)・試験年次不足. ・処理条件, 薬量および抑草期間について. ・薬害について.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験実施場所 ()=中間または試験中 (効)	試験の種類; 試験設計〔対象雑草〕 処理時期; 散布薬量<水量 l>/a; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判 定 内 容
プロジアミン FW (つづき) 〔SDSバイオテック〕	プロジアミン…41		和歌山紀北, 広島果試, 愛媛果試, 佐賀果試. (5)	雑草発生前; 15, 20, 25 ml<10>; 土壌処理.		
			果樹試興津, 四国農試, 広島柑橘. (3)	適用性;〔薬害〕 春期または夏期; ① 25ml, ② 125ml<10>; ①土壌 処理および茎葉処理, ②土壌 処理.		
(4) HOK-853 細粒 (カソロン) 〔北興化学工業〕	DBN……4.5	柑 橘 <61年 度>	神奈川根府 川, 静岡伊 豆, 兵庫淡 路, 福岡園 研, 宮崎総 農試. (5)	適用性;〔一年生雑草全般お よびスギナ・ヨモギ・タン ポポ・ヤブガラシ等多年生〕 秋冬期, 雑草発生前~発生 初期; 500, 600, 700g; 土壌処理.	継続 実・継	(実)〔カンキツ類: 一 年生雑草全般〕 春期, 秋冬期, 雑草 発生前~発生初期, 500~700g, 土壌処 理. (継)・低薬量(500g/a) の効果の確認. ・多年生雑草に対す る効果について.
(5) DPX-16 水和性顆粒 〔デュポンジャパ ン〕	メチル3-〔〔〔〔〔4 -メトキシ-6- メチル-1,3,5- トリアジン-2- イル〕アミノ〕カル ボニル〕アミノ〕 スルホニル〕-2 -チオフェンカル ボキシレート…75	柑 橘	果樹試興津, 同口之津, 同安芸津. (3)	作用性(薬害);〔柑橘にた いする影響〕 春期~夏期; ① 1, 5, 10g, ② 1g<10~20>; ①土壌 処理, ②茎葉処理.	新規 -	・温州ミカン, ナツダイ ダイ, ハッサク, 伊予柑に対する影響 は認められない.
(6) DPX-53 水和性顆粒 〔デュポンジャパ ン〕	メチル2-〔〔〔〔〔3 -〔4-メトキシ -6-メチル-1, 3,5-トリアジン -2-イル〕N- メチル-アミノ〕 カルボニル〕アミ ノ〕スルホニル〕 ベンゾエート…75	柑 橘	果樹試興津, 同口之津, 同安芸津. (3)	作用性(薬害);〔柑橘にた いする影響〕 春期~夏期; ① 1, 5, 10g, ② 1g<10~20>; ①土壌 処理, ②茎葉処理.	新規 -	・土壌処理では温州ミ カン, ナツダイダイ, ハッサク, 伊予柑に 対し, 影響は認めら れない. ・茎葉処理では枯死, 落葉が生じる.
(7) MON-8794 液 〔日本モンサント〕	グリホサート…20	柑 橘	静岡柑試, 香川府中, 愛媛果試, 熊本果試. (4)	適用性;〔雑草全般〕 春期および夏期雑草生育期 (草丈30cm以下時); 30, 40, 50ml; 茎葉処理.	継続 実・継	(実)〔カンキツ類: 一 年生雑草全般, 刈取 代用〕 ・春~夏期, 雑草生 育期(草丈30cm 以下) ・30~50ml<2.5l>.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	試験の種類; 試験設計 (対象雑草) 処理時期; 散布薬量<水量 l>/a; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判 定 内 容
MON-8794 液 (つづき) 〔日本モンサント〕						・茎葉処理. (継) 多年生雑草に対する効果. ・水量, 散布方法について.
(8) グリホサート 水溶 〔日本モンサント〕	グリホサート…20	柑 橘	静岡柑試, 愛知蒲郡, 和歌山果園 試, 香川府 中, 愛媛果 試, 佐賀果 試.	<u>適用性</u> ; 〔一年生雑草全般 (スギナは除く)〕 春期および夏期雑草生育期 (草丈30cm以下時); 30, 50g<2.5>, 50g<10>; 茎葉処理. (6) <u>適用性</u> ; 〔雑草全般(スギナ は除く)〕 春期および夏期雑草生育期 (草丈30cm以下時); 50, 75g<2.5>, 75g<10>; 茎葉処理.	継続 実・継	(実) 〔一年生雑草全般 刈取り代用〕 ・春～夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下). ・30~50g/a<2.5l/a>. ・50g/a<10l/a>. ・茎葉処理. (継) 多年生雑草に対する効果. ・低薬量(30g/a)での効果の安定性について.
(9) GL-861 水溶 〔デュポンジャパン・日本モンサント〕	グリホサート…13 リニュロン…19	柑 橘	愛知蒲郡, 広島柑橘. (2)	<u>適用性</u> ; 〔薬害〕 ①75, 375g, ②75g<10>; ①土壌処理, ②茎葉処理.	継続 —	・土壌処理による薬害は特に認められない(1場所で枝数の減少).
(10) Hoe-866 液 (バスタ) 〔バスタ普及会・ヘキストジャパン〕	グルホシネート ……18.5	柑 橘	四国農試, (大阪農技セ). (2)	<u>適用性</u> ; 〔雑草全般: 連年使用(2年)における草種・柑橘への影響〕 春期+夏期; ①50+50ml, ②100+100ml<10~15>; 茎葉処理.	継続 —	(実) 〔カンキツ類: 雑草全般, 刈取り代用〕 春～夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下), 30~75ml<10~15l>, 茎葉処理. 注) 多年生に対しては50~75mlで安定した効果が得られる.
		ビワ	愛媛岩城, 鹿児島果試. (2)	<u>適用性</u> ; 〔雑草全般〕 春期, 夏期雑草生育期(草丈30cm以下時); 30, 50, 75ml<10>; 茎葉処理.	継続 実	(実) 〔ビワ: 雑草全般, 刈取り代用〕 春～夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下), 30~75ml<10~15l>, 茎葉処理. 注) 多年生雑草に対しては50~75mlで安定した効果が得られる.
			長崎果試, 鹿児島果試. (2)	<u>適用性</u> ; 〔薬害〕 春期または夏期; ①100, 500(75, 375)ml, ②100 (75)ml; ①土壌処理, ②茎葉処理		

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験実施場所 ()=中間または試験中 (効)	試験の種類; 試験設計〔対象雑草・試験の目的〕 処理時期; 散布薬量<水量 l>/a; 処理方法等	新継の別 今回判定	判 定 内 容
(11) MW-831 水溶 (ハービエース)	ビアラホス……20	柑 橘	神奈川根府川, 三重紀南, 愛媛果試, 福岡園研. (4)	適用性;〔一年生雑草全般〕 雑草生育期(草丈30cm以下); ①春期, ②夏期; 30, 50, 75g<10~15>; 雑草茎葉処理.	継続 実・継	(実)〔カンキツ類: 雑草全般,刈取り代用〕 春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下), ・一年生雑草: 50~75g. ・多年生雑草: 75~100g<10~15l>. ・茎葉処理. (継)・草種と薬量について.
			静岡西遠, 山口萩, 福岡園研, 沖縄名護. (4)	適用性;〔多年生雑草全般〕 雑草生育期(草丈30cm以下); ①春期, ②夏期; 75, 100g<10~15>; 雑草茎葉処理.		
		ビ ワ	千葉暖地, 兵庫淡路, 愛媛岩城, 長崎果試, 鹿児島果試. (5)	適用性;〔一年生雑草全般〕 雑草生育期(草丈30cm以下); ①春期, ②夏期; 30, 50, 75g<10~15>; 雑草茎葉処理.	新規 実・継	(実)〔ビワ: 雑草全般,刈取り代用〕 ・春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下). ・一年生雑草: 50~75g/a, 多年生雑草: 75~100g/a<10~15l/a>. ・茎葉処理. (継)・草種と処理時期, 薬量について. ・薬害試験の実施.
			愛媛岩城, 高知果試, 熊本果試, 鹿児島果試. (4)	適用性;〔多年生雑草全般〕 雑草生育期(草丈30cm以下); ①春期, ②夏期; 75, 100g<10~15>; 雑草茎葉処理.		
〔明治製菓〕						
(12) MW-DC 水和	ビアラホス……12 DCMU……18	柑 橘	静岡西遠, 山口萩, 高知果試, 沖縄名護. (4)	適用性;〔多年生雑草全般〕 雑草生育期(草丈30cm以下); ①春期, ②夏期; 75, 100g<10~15>; 雑草茎葉処理.	継続 実・継	(実)〔カンキツ: 雑草全般〕 ・春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下). ・一年生雑草: 50~75g/a, 多年生雑草: 75~100g/a<10~15l/a>. ・茎葉処理. (継)・薬量と水量について.
		ビ ワ	千葉暖地, 兵庫淡路, 愛媛果試, 鹿児島果試. (4)	適用性;〔一年生雑草全般〕 雑草生育期(草丈30cm以下); ①春期, ②夏期; 50, 75g<10~15>; 雑草茎葉処理.	新規 実・継	(実)〔ビワ: 雑草全般〕 ・春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下). ・一年生雑草: 50~75g/a, 多年生雑草: 75~100g/a<10~15l/a>.
			愛媛果試, 熊本果試, (4)	適用性;〔多年生雑草全般〕 雑草生育期(草丈30cm以下);		
〔明治製菓〕						

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験実施場所 () = 中間または試験中 (数)	試験の種類; 試験設計 (対象雑草・試験の目的) 処理時期; 散布薬量 < 水量 l / a; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判 定 内 容
MW-DC 水和 (つづき)	ビアラホス……12 DCMU……18		鹿児島果試. (3)	下); ①春期, ②夏期; 75, 100 g < 10 ~ 15 >; 雑草茎 葉処理.		l / a > . ・茎葉処理. (継)・多年生雑草の草種 と薬量について. ・薬害について.
(13) YF-65① 液 (プリグロックス)	ジクワットジプロ ミド……7 パラコートジクロ リド……5	ビワ	千葉暖地, 長崎果試, 鹿児島果試. (3)	適用性; 〔一年生雑草全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期; 60, 80, 100 ml < 10 >; 茎葉処理.	新規 実・ 継	(実) 〔ビワ: 一年生雑 草全般,刈取り代用〕 ・春~夏期, 雑草生 育期(草丈 30 cm 以下). ・80~100 ml / a < 10 ~ 15 l / a > . ・茎葉処理. (継)・草量と低薬量 (60 ml / a) での効果 について.
〔ICIジャパン〕			長崎果試, 鹿児島果試. (2)	適用性; 〔薬害〕 春~夏期雑草生育期; ① 100 ml < 10 >, ② 100, 500 ml < 10 >; ① 茎葉処 理, ② 土壌処理.		
(14) 改良C-MH 液 (エルノー)	マレイン酸ヒドラ ジドコリン……39	柑橘	果樹試験津. (1)	作用性; 〔雑草全般〕 雑草発生期; 100, 150, 500 ml < 10 >; 茎葉処理.	新規 継	(継)・対象草種について. ・濃度と使用方法に ついて.
〔日本ヒドラジン 工業〕			神奈川県府 川, 静岡伊 豆, 三重紀 南, 大阪農 技セ, 徳島 果試. (5)	適用性; 〔雑草全般〕 ①雑草発育初期 (10 cm 程 度), ②夏期生育期 (散布 後 1 週間で刈込み); 100, 150 ml < 10 >; 茎葉散布.		

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験実施場所 () = 中間または試験中 (数)	試験の種類; 試験設計 (試験の目的) 処理時期; 散布薬量 < 水量 l / a; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判 定 内 容
(1) A-120 粉	海藻	早生温州	果樹試験津, 同口之津. (2)	作用性; 〔着色向上, 品質向上〕 ① 7 月下旬, ② 8 月下旬; ③ 7 月下旬 + 8 月下旬; 10 kg < 200 >; 土壌灌注.	継続 実・ 継	(実) 〔早生温州, ハウ ス栽培; 着色向上, 品質向上〕 ・果径 3 ~ 4 cm 時. ・10 kg / a < 200 l / a > . ・土壌灌注処理. (継)・処理時期, 薬量に ついて. ・露地栽培での処理 時期, 薬量につい て.
〔神協産業〕			静岡西遠, 和歌山果園 試, 愛媛南 予, 熊本果 試. (4)	適用性; 〔着色向上, 品質向 上: 露地〕 ① 7 月下旬, ② 8 月下旬, ③ 7 月下旬 + 8 月下旬; 10 kg < 200 >; 土壌灌注.		
			愛知蒲郡, 佐賀果試,	適用性; 〔着色向上, 品質向 上: ハウス〕		

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験実施場所()=中間または試験中(数)	試験の種類; 試験設計〔試験の目的〕 処理時期; 散布薬量<水量 />/a; 処理方法等	新継の別 今回判定	判定内容
A-120 粉 (つづき) 〔神協産業〕			宮崎総農試. (3)	①果径3cm時, ②果径5cm時; 10kg<200>; 土壌灌注.		
(2) HOK-813 乳	フェノチオール ……………20	柑 橘	果樹試興津, 同口之津. (2)	作用性; 〔品質向上(着色促進)〕 蛍尻期10日前+蛍尻期; ①40,000倍(5ppm), ②20,000倍(10ppm), ③10,000倍(20ppm); 枝別処理.	継続 実・継	(実) 〔早生温州ミカン ; 品質向上(減酸効果)〕 ・蛍尻期20日前頃～ 蛍尻期, 2～3回 散布. ・50～100ppm. ・立木全面散布. (継) 処理適期, 濃度につ いて. ・着色促進効果につ いて.
		温 州	山口萩, 愛媛南予, 佐賀果試, 宮崎総農試. (4) <自主>宮崎亜熱帯.	適用性; 〔品質向上(着色促進)〕 蛍尻期10日前+蛍尻期; ①40,000倍(5ppm), ②20,000倍(10ppm), ③10,000倍(20ppm); 枝別処理.		
		中晩柑 <61年度>	静岡伊豆, 和歌山果園試, 広島柑橘, 山口大島, 山口萩, 佐賀果試. (6)	適用性; 〔収穫前落果防止〕 収穫前30, 20日; 4,000倍(50ppm), 2,000倍(100ppm)(1回); 立木全面散布.	新規 継	(継)・伊予柑, ネーブルオレンジでの効果の確認. ・濃度について. ・ヘタ枯れ防止について.
		中晩柑	(静岡伊豆), (広島柑橘), (山口萩), (愛媛岩城), (佐賀果試), (宮崎亜熱帯). (6)	適用性; 〔収穫前落果防止〕 収穫前30, 20日; 4,000倍(50ppm), 2,000倍(100ppm)(1回); 立木全面散布.		
		ポンカン	<自主>宮崎亜熱帯.	〔品質向上〕 2,000倍, 立木全面散布.	—	
(3) MBK-1 水溶 〔三井物産〕	未公開	温 州	果樹試興津. (1)	作用性; 〔品質向上(特に増糖効果)〕 着色期(10月)から5回; 1,000倍, 500倍; 立木全面散布.	新規 —	・増糖効果が認められた. ・適用性試験にて検討.
(4) SY-KELP-002 粉 (ケルプ) 〔城山産業〕	海藻(アスコフィ ルム)……………100	温 州	果樹試興津. (1)	作用性; 〔品質向上(特に増糖効果)〕 6月, 7月, 9月; ①2.5kg, ②100倍<40>; ①土壌灌注, ②葉面散布.	新規 —	・処理方法について.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	試験の種類; 試験設計 〔試験の目的〕 処理時期; 散布薬量<水量 I>/a; 処理方法等	継続 の別 今回 判定	判 定 内 容
(5) CS-1B 水和 (クレフノン) 〔白石カルシウム〕	炭酸カルシウム ……………95 その他湿展剤等 …………… 5	温 州	静岡柑試, 愛媛岩城, 福岡園研. (3)	適用性; 〔浮皮軽減, 予措促進〕 着色期から2~3回; 100倍; 立木全面散布.	継続 実・継	(実) 〔温州ミカン: 浮皮軽減, 予措効果〕 着色開始期から2~3回, 100倍, 立木全面散布. (継)・年次変動, 処理時期について.
(6) GR-58乳 (マデック) 〔アグロカネショウ〕	MCPB……………20	ハッサク<61年度>	和歌山紀北, 広島柑橘, 山口萩, 福岡農総研. (4)	適用性; 〔収穫前落果防止〕 収穫前30, 20日; 3,000倍 (67ppm), 4,000倍 (50ppm), (5,000倍); 立木全面散布.	継続 実・継	(実) 〔ハッサク: ヘタ落ち防止〕 収穫前30~20日, 4,000~3,000倍<30~40 I>, 1回処理, 立木全面散布. (継)・濃度について.
		日向夏<61年度>	高知果試, 宮崎亜熱帯. (2)	適用性; 〔収穫前落果防止〕 11~3月; 3,000, 4,000, 5,000倍; 立木全面散布.	継続 実・継	(実) 〔日向夏: 収穫前落果防止〕 11月~12月の1回散布, 4,000~3,000倍, 立木全面処理. (継)・年次変動, 濃度について.
		柑 橘	(果樹試興津). (1)	作用性; 〔冬期落葉防止〕 11月, 12月, 1月; 1,000, 2,000, 3,000倍; 立木全面散布.	新規 —	(試験実施中)
		温 州	(静岡西遠), (山口大島), 沖縄名護. (3)	適用性; 〔冬期落葉防止〕 11月, 12月, 1月; 2,000, 3,000倍; 立木全面散布.	新規 保留	(試験実施中)
		晩柑類 (ハッサク)	(愛媛南予), (熊本果試). (2)	適用性; 〔冬期落葉防止〕 11月, 12月, 1月; 2,000, 3,000倍; 立木全面散布.	新規 保留	(試験実施中)
(7) GR-70液 〔アグロカネショウ〕	未公開……………20	柑 橘 <61年度>	果樹試興津, 同口之津. (2)	作用性; 〔冬期落葉防止〕 11~12月; 50~200ppm; 散布.	新規 —	・濃度について.
(8) J-455乳 (フィガロン) 〔日産化学工業〕	エチクロゼート ……………20	温 州	果樹試興津, 果樹試口之津, 四国農試, 千葉大学, 鹿児島大学. (5)	作用性; 〔摘果〕 一任 (エスレルと混用)	継続 実・継	(実) 〔温州ミカン: 間引き摘果〕 ・満開20~50日後 (生理落果のある時), ・1,000倍~2,000倍<250~300 I>. ・1回散布.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験実施場所 () = 中間または試験中 (例)	試験の種類: 試験設計 (試験の目的) 処理時期: 散布薬量 < 水量 l > / a; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判 定 内 容
J-455 乳 (フィガロン) (つづき) 〔日産化学工業〕	エチクロゼート20	温州	①静岡柑試, 和歌山果樹園試, 熊本果試. (3) ②神奈川根府川, 静岡柑試, 広島果試, 山口大島, 香川府中, 愛媛南予, 福岡園研, 佐賀果試, 熊本果試. (9) <自主>山口大島, 宮崎亜熱帯.	適用性; ①〔部分全摘果〕 満開10~20日後; フィガロン2,000倍, エスレル4,000, 8,000倍. ②〔間引き摘果〕 満開20~40日後; フィガロン2,000倍, エスレル4,000, 8,000倍.		・立木全面散布. 〔温州ミカン; 全摘果〕 ・生理落果最盛期 (満開10~20日後). ・1,000倍 < 葉先からしたたり落ちる程度 > . ・摘果したい部分に散布. ・エスレル2,000~8,000倍との加用も可能. (※) エスレルの混用濃度と効果について. ・エスレルの低濃度と間引摘果について.
		柑 橘 <61年度>	広島柑橘, 山口大島, 山口萩, 愛媛果試. (4)	適用性; 〔貯蔵性の向上〕 一任.	継続 継	(※) 効果の確認.
(9) ジベレリン液 〔協和発酵工業〕	ジベレリンA ₃0.5	早生温州	(和歌山果園試), (福岡園研), (佐賀果試). (3)	適用性; 〔着花抑制, 新梢発生促進の維持〕 11月中旬~12月下旬; 25, 50ppm < 10~30 > , ①ジベレリン単用, ②マシン油(95%)混用; 立木全面散布または枝別(部分)散布.	新規 保留	(試験実施中)
		伊予柑 <61年度>	山口大島, 愛媛果試, 熊本果試. (3)	適用性; 〔着花抑制による樹勢の維持〕 12月中旬~1月下旬; 25~50ppm < 10, 20, 30 > ; 立木全面散布または枝別散布.	新規 実・ 継	(実) 〔伊予柑: 花芽抑制, 新梢発生促進〕 ・12月下旬(収穫後)~1月下旬. ・25~50ppm < 10~30 > . ・立木全面散布または枝別散布. ・マシン油との混用も可能. (※) 葉に対する影響について.
		伊予柑	(山口大島), (愛媛果試), (2)	適用性; 〔着花抑制, 新梢発生促進の維持〕 12月下旬(収穫後)~1月下旬; 25, 50ppm < 10~30 > ; ①ジベレリン単用, ②マシン油(95%)混用; 立木全面散布または枝別(部分)散布.		

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験実施場所 ()=中間または試験中(数)	試験の種類; 試験設計〔試験の目的〕 処理時期; 散布薬量<水量 l>/a; 処理方法等	継続 の別 今回判定	判定内容
(10) ジベレリン 水溶 〔日本ジベレリン 研究会: 協和発 酵工業〕	ジベレリンA ₃ ……3.1	早生温州<61年度>	和歌山果園試, 福岡園研, 佐賀果試, 宮崎総農試. (4)	適用性:〔着花抑制による樹勢の維持〕 11月中旬~1月下旬; 25~50ppm<10, 20, 30>; 立木全面散布または枝別散布.	継続 実・継	(実)〔花芽抑制, 新梢発生促進, 樹勢維持〕 11月中旬~12月下旬; 25~50ppm<10~30l>; 立木全面散布または枝別散布, マシン油との混用も可能. (継)・処理時期について.
		早生温州	(和歌山果園試), (福岡園研), (佐賀果試). (3)	適用性:〔着花抑制, 新梢発生促進の維持〕 11月中旬~12月下旬; 25, 50ppm<10~30>; ①ジベレリン単用, ②マシン油(95%)混用; 立木全面散布または枝別(部分)散布.		
		伊予柑<61年度>	山口大島, 愛媛果試, 福岡園研, 熊本果試. (4)	適用性:〔着花抑制による樹勢の維持〕 12月下旬(収穫直後)~1月下旬; 25~50ppm<10, 20, 30>; 立木全面散布または枝別散布.	継続 実・継	(実)〔伊予柑: 花芽抑制, 新梢発生促進〕 12月下旬(収穫後)~1月下旬, 25~50ppm<10~30l>; 立木全面散布または枝別散布, マシン油との混用も可能. (継)・葉に対する影響について. ・樹勢と効果について.
		伊予柑	(果樹試口之津). (1)	作用性:〔着花抑制, 新梢発生促進の維持〕 マシン油(95%)とマシン油(97%~98%)との比較 ジベレリン 25ppm.		
			(山口大島), (愛媛果試). (2)	適用性:〔着花抑制, 新梢発生促進の維持〕 12月下旬(収穫後)~1月下旬; 25, 50ppm<10~30>; ①ジベレリン単用, ②マシン油(95%)混用; 立木全面散布または枝別(部分)散布.		
(11) ジベレリン 塗布 〔協和発酵工業〕	ジベレリンA ₃ ……2.7	ハッサク	和歌山紀北, 広島柑橘, 徳島果試. (3)	適用性:〔果実肥大〕 7月上旬~中旬; 5mg/1果; 果梗葉の1枚上位, 3枚上位果梗部塗布.	継続 継	(継)・着色, 品質への影響について.
(12) BA 液 (ビーエー) 〔クミアイ化学工業〕	6-(N-ベンジル)アミノプリン ………3	柑橘類	果樹試興津, 同口之津, 愛媛大. (3)	作用性:〔新梢発生促進, 着花促進〕 一任.	継続 実・継	(実)〔温州ミカン: 露地, ハウス: 新梢発生促進〕 萌芽直前~萌芽期, 200~50倍(150~600ppm), 緑枝部噴霧処理. (継)・樹体栄養と処理濃度, 新梢伸長および着花への影響について.
		温州ハウス	(愛媛大). (1)	作用性:〔新梢発生促進, 着花促進〕 1~2回/年; 散布.		

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験実施場所()=中間または試験中(効)	試験の種類; 試験設計〔試験の目的〕 処理時期; 散布薬量<水量 / > / a; 処理方法等	新継の別 今回判定	判定内容
B A 液 (ピーエー) (つづき) 〔クミアイ化学工業〕		温州 <61年度>	香川府中, 愛媛南予, 高知果試, 宮崎総農試. (4)	適用性;〔新梢発生促進, 着花促進〕 萌芽前; 50 (600ppm), 100 (300ppm), 200 (150ppm) 倍; 緑枝部分への全面噴霧散布.		(実)〔温州ミカン, 12月上旬の加温ハウス栽培 : 増花効果, 開花斉一化〕 ・加温直後, ・100~200倍(300~150ppm). ・樹上全面散布. 注)花芽が形成されている樹について使用, 樹勢の極めて良い樹や弱い樹は避る. (継)・処理条件の設定. ・結実安定と品質について. ・次年度への影響について.
		温州	①神奈川根府川, 愛知蒲郡, 兵庫淡路, 宮崎亜熱帯. (4) ②静岡西遠, 長崎果試, 大分柑試. (3) ③(大阪農技セ),(香川府中),(愛媛南予),(高知果試), 大分柑試, (宮崎総農試). (6) <自主>愛媛南予.	適用性;〔新梢発生促進, 着花促進〕 萌芽直前~萌芽期; ①露地(3~4月) ②ハウス(収穫または剪定後7月) ③ハウス(加温前後11~12月); 50, 100, 200倍; 緑枝部分への全面噴霧散布.		
		中晩橘類	静岡西遠, 広島柑橘, 熊本果試, 大分津久見, 鹿児島果試. (5)	適用性;〔新梢発生促進, 着花促進〕 萌芽直前~萌芽期; 50, 100, 200倍; 緑枝部分への噴霧散布.	継続 継	(継)・品種と処理時期について.
⑬ 改良C-MH 液 (エルノー) 〔日本ヒドラジン工業〕	マレイン酸ヒドラジドコリン塩...39	柑 橘	果樹試験津. (1)	作用性; 一任, 葉面散布.	継続 実・継	(実)〔温州ミカン: 夏秋梢伸長抑制〕 ・夏~秋, 新梢萌芽期. ・夏期: 200倍, 2回散布. ・秋期: 100~200倍, 1回散布. ・立木全面処理. (継)・ハウス栽培における果実の品質, 翌年の着花量におよびず影響について. ・300倍等低濃度での検討.
		温州	愛媛大学. (1)	作用性;〔夏秋梢伸長抑制〕 夏秋梢伸長開始期; 200, 300, 500倍; 立木全面散布.		
			神奈川根府川, 愛媛果試, (福岡園研), 宮崎総農試. (4)	適用性;〔夏秋梢伸長抑制〕 夏秋梢伸長開始期; 200倍; 立木全面散布.		

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験実施場所 () = 中間または試験中 (数)	試験の種類; 試験設計〔試験の目的〕 処理時期: 散布薬量<水量 l>/a; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判 定 内 容
改良 C-MH 液 (エルノー) (つづき) <						

薬剤名・剤型 (商品名) (委託者名)	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	試験の種類; 試験設計 (試験の目的) 処理時期; 散布薬量<水量 I>/a; 処理方法等	新継の別 今回判定	判定内容
S-327D 水和 (つづき) 〔住友化学工業〕		柑 橘	(静岡柑橘: 中間), (福岡園研), (熊本果試). (3)	適用性; 〔秋期処理による翌春の着花量増進〕 花芽分化の決定時期 (8月下旬~9月上旬) 1~2回; 有効成分250, 500ppm; 立木全面散布.		
		ビ ワ	<自主>鹿児島果試.	〔新梢伸長抑制, 花芽形成促進〕 夏芽発生直後; 200, 400, 800倍; 立木全面散布.	—	
(15) PP-333 FW 〔ICIジャパン〕	パクロブトラゾール……………21.5	温 州	果樹試験津, 同口之津, 鹿児島大. (3)	作用性; 〔春枝(夏枝)伸長抑制〕 春期春枝の萌芽期(夏期夏枝の萌芽期); 250倍, 500倍; 立木全面散布.	継続 実・継	(実) 〔温州ミカン: 新梢伸長抑制〕 ・春梢発芽直前~5mm以下. ・250倍~500倍, 1回散布. ・立木全面散布. (継)・効果の持続性について. ・次年度の着花について. ・連年使用の効果について.
			(和歌山果園試), 福岡園研, 宮崎亜熱帯. (3)	適用性; 〔春枝(夏枝)伸長抑制〕 春期春枝の萌芽期(夏期夏枝の萌芽期); 250倍, 500倍; 立木全面散布.		
(16) エスレル	エテホン……………10	キンカン	<自主>宮崎亜熱帯.	〔着色促進〕 100, 200ppm.	継続 実・継	(実) 〔キンカン: 着色促進〕 ・平均着色3~4分時. ・100~200ppm. ・立木全面散布. (継)・気象条件と濃度について.